

車いす移動の方が、退院後トイレが自立できた事例です。

【ご本人様の現状】※セラピスト様との家屋調査時

要介護度 : 要介護4
 御本人様の症状:ギランバレー症候群・下肢筋力の低下
 室内の移動方法:移動用リフト(独立宣言コロロ)を使用予定
 屋外の移動方法:車椅子を使用予定



独立宣言コロロ

介助用車いすの様に使えます。
 方向転換が容易に出来る6輪仕様

ご本人様・ご家族様のご希望

- ・家の中で転倒する事無く、安全に生活したい。
- ・今後、リハビリを頑張ってお風呂に入りたいので、手すりも付けて欲しい。
- ・外出も安全にしたい。
- ・後は、専門の方に必要な工事を考えて欲しい。



【便所扉】



※印は要注意
 数字の単位はmmです。

【工事前図面】



【浴室】

【脱衣所・廊下の敷居】

【玄関前アプローチ】

ご本人様・セラピスト様・ケアマネージャー様と家屋調査時のご相談結果

- ・介助してもらい、自宅に入浴したい。
- ・車いすで安全に外に出られるようにしたい。
- ・玄関で車いすから立ち上がる際に手すりが欲しい。
- ・室内移動時にスムーズに移動したい。段差を無くしたい。
- ・便所で自立する為に、間口を広げ移動用の手すりが欲しい。
- ・就寝方法はベッドを利用(レンタル)
- ・移動は屋内は移動用リフト(独立宣言コロロ) 屋外は車椅子を使用(レンタル)

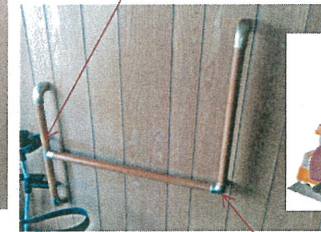


【ご提案内容・工事後写真】

①浴槽からの立ち上がり時に支持物が無いので手すりを設置。

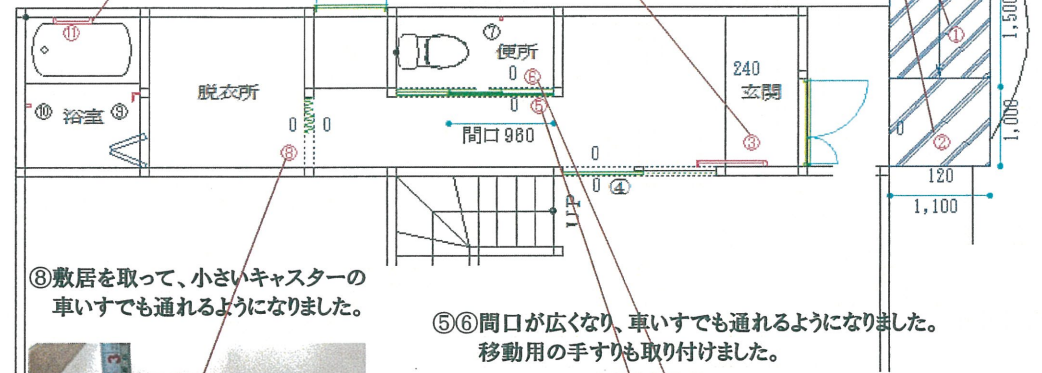


車いすから立ち上がる為の手すり



③玄関の上り框を安全に昇降する為に手すりを設置

①②玄関前のアプローチは飛び石等で段差があり、転倒の危険があるので安価で施工時間の短いモルタルスロープになりました。



⑧敷居を取って、小さいキャスターの車いすでも通れるようになりました。



⑤⑥間口が広くなり、車いすでも通れるようになりました。移動用の手すりも取り付けました。



④⑦⑨⑩必要な個所への手すりの設置。段差解消の為、敷居撤去、新設

中・重度者の在宅生活をチームで支える会社です。
 ~可能性を先に想造する 前後前

・施工後のお客様のご感想

初めはアプローチのスロープ設置に気が乗らなかったが、工事後は安全に移動出来る様になり助かっている。また、屋内の段差も無くなり安心できる。トイレの間口が広くなり、扉も開けやすく使い易くなりました。

Zengozen Co.,Ltd. (株)前後前
 姫路 TEL 079-283-0203